

会社情報

会社の概況	(2018年3月31日現在)
商号	ソースネクスト株式会社
英文社名	SOURCENEXT CORPORATION
設立年月日	1996年8月2日
本社所在地	〒105-7133 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター 33階
資本金	1,776百万円
従業員数	単体107名(臨時6名含む) 連結139名(臨時6名含む/出向社員1名を除く)
事業内容	パソコン・スマートフォンソフトウェア及び ハードウェア製品の企画・開発・販売

役員の状況 (2018年3月31日現在)

代表取締役社長	松田 憲幸
代表取締役副社長	松田 里美
取締役 専務執行役員	小嶋 智彰
取締役 常務執行役員	青山 文彦
社外取締役	生田 正治
社外取締役	久保利 英明
社外取締役	安藤 国威
常勤監査役	高野 正三郎
常勤監査役	廣瀬 正明
社外監査役	小林 哲也
社外監査役	高野 角司

株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	180,560,000株
発行済株式の総数	63,481,000株
株主数	13,396名

企業理念

社名の意味
「次の常識をつくる」

ソースネクスト株式会社 最高戦略

ミッション
製品を通じて、喜びと感動を、
世界中の人々に広げる

ビジョン
世界一エキサイティングな企業になる

エキサイティングの3条件
正しい
喜ばれる
面白い

行動指針
真剣に取り組む
ポジティブに考える
感性を磨く

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関

株主名簿管理人
事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)
☎ 0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について)
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

(特別口座について)
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法
電子公告の方法により行ないます。
(<http://sourcenext.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

証券コード
4344
上場証券取引所
東京証券取引所 市場第一部


www.sourcenext.com

ソースネクスト株式会社
〒105-7133
東京都港区東新橋一丁目5番2号
汐留シティセンター33階
tel. 03-6254-5231(代表)

●Windows及びWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標もしくは登録商標です。
●iPhone、iPadはApple Inc.の登録商標です。●その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



ソースネクスト株式会社
2018年3月期事業報告書
2017年4月1日～2018年3月31日



ソフトからハードへ 事業を拡大



ソーンネクスト株式会社
代表取締役社長 松田 憲幸

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととご拝察申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、1996年の創業以来、製品を通じて喜びと感動を世界中の人々に広げることがミッションに、お客様のご期待にそえる製品の企画・開発に注力して参りました。近年は成長著しいスマートフォンアプリの企画・開発を積極的に拡充し、従来のパソコンソフトと併せて、お客様のニーズや時代に合った新しいビジネスの創造に努めました。当連結会計年度では、筆まめ社及びロゼッタストーン・ジャパン社の子会社化が完了し、はがき作成ソフト「筆まめ」と語学学習ソフト「ロゼッタストーン」が新たに主力製品に加わりました。2017年12月には、当社初のIoT製品である自動通訳機「POCKETALK(ポケトーク)」を発売しました。発売以降わずか11日間で初回生産分が完売するなど好評を博し、各種メディアでも取り上げられたことで話題になり、500社以上の企業よりお問い合わせをいただいております。2020年の東京オリンピックを控え高まるインバウンド需要を背景に、あらゆる業界における大手各社での導入・採用が決定されるなど、非常に関心が高まっております。この結果、当連結会計年度の売上高は94億94百万円(前期比1.6%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、12億61百万円(前期比17.8%増)となり、過去最高益となりました。これもひとえに、株主の皆様の励ましとご支援のおかげと感謝の念に堪えません。

株主の皆様の多大なご支援に深謝申し上げるとともに、引き続き、社名の由来でもある「次の常識をつくる」をスローガンとし、製品を通じて世界中の人々に喜びと感動を広げるべく、お客様視点で世界市場への展開を目指して参ります。

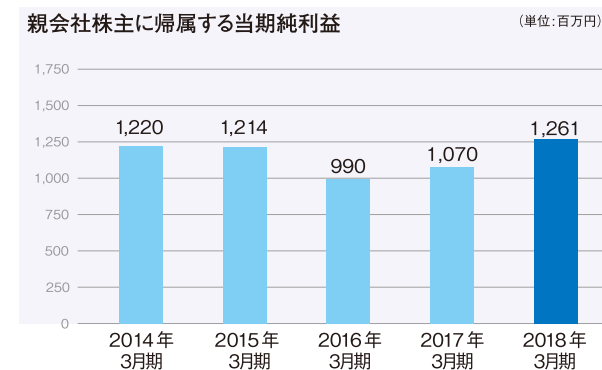
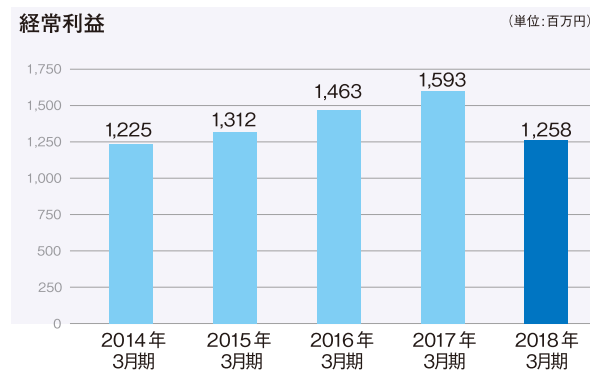
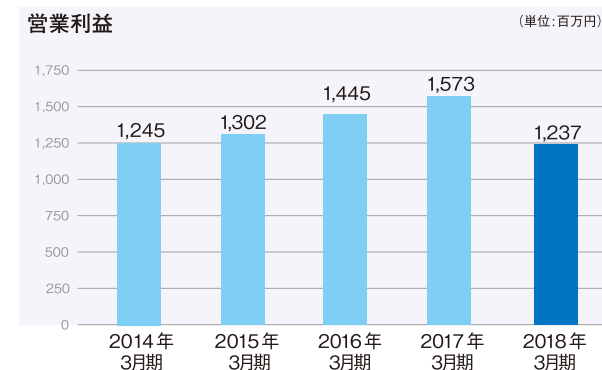
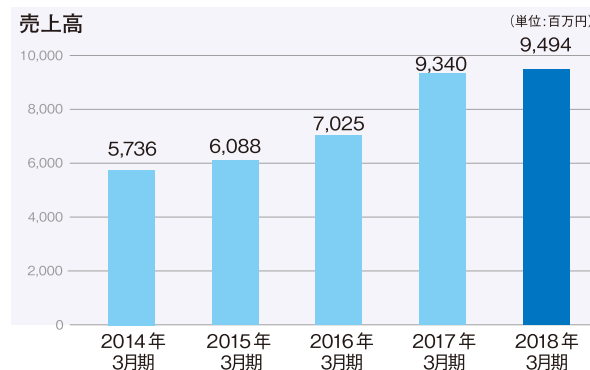
皆様のより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年6月

連結業績ハイライト

決算の
ポイント

**営業利益・経常利益は減少するも当期純利益は前期比増
配当金は3円05銭(配当性向15%を堅持)**



2019年3月期予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	配当金
第2四半期	6,418 百万円	478 百万円	480 百万円	345 百万円	5円57銭	—
通期	16,807 百万円	2,499 百万円	2,502 百万円	1,818 百万円	29円37銭	4円40銭

ソースネクスト、初のハードウェア製品



「POCKETALK (ポケットーク)」は、2017年12月に発売した、ソースネクスト初のハードウェア製品です。互いの国の言葉を知らない人同士が、その場ですぐ対話できる小型のIoT通訳機です。特長は対応言語が63言語と多いことと、翻訳精度の高いことで、マスコミからも注目を浴びました。当社が使命の1つに掲げる「言葉の壁をなくす」を語学学習とは異なる方向で実現する新製品です。

POCKETALK ポケットーク



様々なシーンで活躍

POCKETALKはタップして話すだけの簡単操作で使えます。長い文章も翻訳できるので、さまざまな目的で活躍します。



海外旅行に

ビジネスに



外国のお客様の対応に

外国語の勉強に

機能と特長



63言語で使える
英語はもちろん、中国語、韓国語、タイ語からベトナム語まで。63言語から選べます。



世界79の国と地域で使える
専用グローバルSIMを装着すれば、Wi-Fiのない場所でも、世界79の国と地域で使えます。(2018年4月時点)



翻訳精度が高い
自然な翻訳の理由はクラウド上で、言語ごとに最新・最適なエンジンを用いているからです。



連続約6時間使える
連続して使い続けても約6時間はバッテリー切れになりません。数日間の旅行なら、充電を気にせず使うことができます。

法人市場を切り開き、未来に貢献する

B to C から、B to B へ

POCKETALKは、海外からの観光客や労働者の増加に伴う、コミュニケーションの問題を安価に解決できる画期的な製品として、幅広い業種で関心を集め、導入する機関、企業が増えています。ソースネクストはこれまで、一般生活者向け市場がほとんどでしたが、POCKETALKにより法人向けにも、大きく市場が広がっています。

導入事例

ニュアンスが伝わる。
言葉でのストレスのなさがお客さま満足度を向上。
美容室 PEEK-A-BOO



日本の美容室では伝わらないから我慢してきたとも言えるようになった、好みのスタイリングや色が伝わってうれしかった、という言葉がたくさんいただきます。ポケットーク導入以前は、写真や色見本をお見せしながら「これじゃない」「これがいい」と、指さし確認をしていくしかありませんでした。それが、ポケットークならスムーズに会話できるので、カウンセリングのスピードがアップしました。

従業員に“外国語恐怖症”がなくなったことはとても大きい。
大型商業施設 小田急プラネット



外国語ができないと、無意識に「聞かないで」というオーラのようなものが出てしまうのですが、ポケットーク導入によりそれがなくなりました。ポケットークがあれば、苦手な外国語で尋ねられても対応できるという安心感で、外国語恐怖症がなくなったと感じています。おかげで、スタッフたちの笑顔がますます良くなりました。

導入実績

交通機関



Wi-Fiレンタル・レンタル業



通信販売代理店

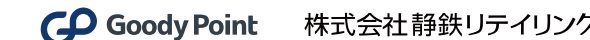


ホテル・民宿



その他

小売店、飲食店、サービス業、工場・建設現場、旅行代理店、学校、自治体、観光スポット など



ソースネクストの基盤、ソフトウェア

設立以来21年にわたって築き上げてきたソフトウェアの企画・開発から販売、サポートまでの一貫体制と多彩な販売チャネル。それがソースネクストの基盤です。POCKETALKもここから生まれました。パソコン用からスマホ用へ。ソフトウェアの領域も、ますます広がっています。



提供アプリの例

世界初、LINEにも届く留守電サービス



読める留守番電話サービス「スマート留守電」はその場で内容が読めるだけでなく、メールでもLINEでもメッセージが読め、契約数を伸ばしています。



スマートフォンアプリを中心に、多彩な製品・サービスを提供します

スマホアプリ

大手3キャリアのすべてにアプリを提供

ソースネクストは、大手3キャリアすべてのアプリ使い放題サービスに採用され、のべ99タイトルを提供しています。

提供開始	キャリア	サービス名	提供アプリ数
2012年3月	KDDI(株)	「auスマートパス」	42
2013年6月	(株)NTTドコモ	「スゴ得コンテンツ」	25
2014年8月	ソフトバンク(株)	「App Pass」	32

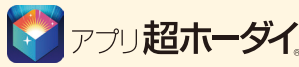
(2018年5月時点)

使い放題サービス

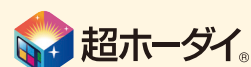
アプリケーションの新しいあり方

当社は、品揃えを生かし定額使い放題サービスにも注力。OEM提供により幅広い業種に販路が広がっています。

サービス名	用途・対象	提供先
「超ホーダイ」	パソコン用	インターネットプロバイダー、ケーブルテレビ会社格安スマホ販売事業者、パソコンスクール、スマホ・パソコン販売業者 など
「アプリ超ホーダイ」	スマホ用	



100種を超える有料のスマホアプリが低料金で使い放題となるサービスです。



性能世界一のウイルス対策ソフト「スーパーセキュリティ」と120本の一般ソフトが使い放題。1年版、3年版、月額版があります。



パソコンソフト

24言語の世界的な語学学習ソフト「ロゼッタストーン」



当社は全24言語をカバーする世界的な語学ソフト「ロゼッタストーン」の権利を取得し、2017年6月には日本法人を子会社化。積極的な新製品開発とパソコンだけでなくスマホ、タブレットでも使えるようマルチプラットフォーム化を進めています。

使い続けたいウイルス対策ソフトNo.1 「ZERO」

更新料0円のウイルス対策ソフト「ZERO」シリーズは、BCNが実施するメーカー別調査で、使い続けたいセキュリティ製品2年連続第1位を獲得。好評を博しています。



AV-Comparativesはオーストラリアの非営利機関で、世界のセキュリティ製品の性能を評価しています。

ZERO ウィルスセキュリティのべご愛用者数1000万人突破。累計3,000社以上の企業にご導入いただいています。

ZERO スーパーセキュリティ AV-Comparativesで4年連続最高スコアで「Product of The Year」を受賞したビットディエンダー社のエンジン搭載製品です。

年賀状ソフトのシェアを大きく拡大

当社は自社著作の「筆王」、子会社の株式会社筆まめのトップシェア製品「筆まめ」、Mac用第1位の「宛名職人」の独占販売権を有し、グループでシェア7割以上を目指しています。



ユーザーサービス

1500万人を超えるご登録ユーザー
ソースネクストでは2000年より、自社サイトでの通販やダウンロード販売を開始。製品を購入しユーザー登録されたご登録ユーザー数は、のべ1500万人を超えています。ご登録ユーザー向けのサービスを充実させ、リピーターの拡大に力を入れることにより、現在では当社の最も大きな収益源となっています。



ソースネクストの軌跡

ソースネクストの歴史は、新しい常識への挑戦の連続でした。そして、それは今後も変わることはありません。



操作の常識を変える

文字のない「特打」のメニュー

「驚速95」の操作はインストールだけ

「特打」発売

「驚速95」発売

「携快電話」発売

株式会社ソースを設立

インターネット

Windows

業界初の「マイレージサービス」を開始

「mileage service」

インターネット通信販売事業を開始

「安心サービス」を開始

株式会社ソースからソースネクスト株式会社に社名変更

テレビCM「ムエタイ編」が第40回ACC CM FESTIVALで銀賞

「驚速ADSL」発売

「いきなりPDF」発売

「驚速」シリーズ

「ウイルスセキュリティ」シリーズ

「B's Recorder」発売

「筆王」発売

価格の常識を変える

開けばわかる「説明扉付きパッケージ版」を販売開始

「特打」

株式会社コーエーと業務提携

「ウイルスセキュリティZERO」発売

マザーズ市場に株式上場

業界慣習のウイルス対策ソフトの年間更新料を0円に

SMBCコンサルティングの「2006年ヒット商品番付」で前頭6枚目に出選

「Uメモ」シリーズを発売

東京証券取引所市場第一部に株式上場

「超字幕」発売

「Evernote」

Evernoteと業務提携

「iPhone版「超字幕」発売

登録ユーザー数1,000万人突破

スマートフォン

セキュリティの常識を変える

「ウイルスセキュリティZERO」発売

「Super Security ZERO」発売

SOURCENEXT Inc.を設立

「スクゲコン」にアプリの提供を開始

「アプリ超ホーダイ」「超ホーダイ」シリーズ提供

「App Pass」にアプリの提供を開始

パソコンサフトが120本以上使い放題の「超ホーダイ」、100本以上のAndroid端末用のアプリが使い放題の「アプリ超ホーダイ」スタート

「Pocketalk」発売

翻訳機の常識を変える

IoT AI

提供方法の常識を変える

「アプリ超ホーダイ」「超ホーダイ」シリーズ提供

「App Pass」にアプリの提供を開始

パソコンサフトが120本以上使い放題の「超ホーダイ」、100本以上のAndroid端末用のアプリが使い放題の「アプリ超ホーダイ」スタート

「Pocketalk」発売

翻訳機の常識を変える

IoT AI

What's Next

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 2017年3月31日	当期 2018年3月31日
資産の部		
流動資産	6,398	6,303
うち現金及び預金	3,699	1,906
固定資産	3,474	3,947
有形固定資産	286	247
無形固定資産	2,697	3,224
投資その他の資産	490	475
1 資産合計	9,873	10,250
負債の部		
流動負債	4,443	2,249
固定負債	19	1,496
負債合計	4,463	3,746
純資産の部		
株主資本	5,345	6,426
その他の包括利益累計額	4	5
新株予約権	59	72
純資産合計	5,409	6,504
負債純資産合計	9,873	10,250

流動比率	144.0%	280.2%
当座比率	120.3%	175.0%
自己資本比率	54.2%	62.7%

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	当期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
2 売上高	9,340	9,494
売上原価	3,231	3,143
売上総利益	6,109	6,351
販売費及び一般管理費	4,536	5,113
営業利益	1,573	1,237
3 経常利益	1,593	1,258
税金等調整前当期純利益	1,577	1,817
法人税等	507	556
4 親会社株主に帰属する当期純利益	1,070	1,261

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日	当期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
5 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,402	△181
6 投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,235	△1,000
7 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,353	△607
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△4
現金及び現金同等物の増減額	522	△1,793
現金及び現金同等物の期首残高	3,176	3,699
現金及び現金同等物の期末残高	3,699	1,906

ポイント

1 資産合計

POCKETALKの仕入やソフトウェア資産等が増加したものの、前期に取得したロゼッタストーンの契約関連無形資産の支払により現金及び預金は減少したことで、流動資産は前連結会計年度に比べ、95百万円の減少となりました。

2 売上高

上期は、子会社の「筆まめ」や「ロゼッタストーン」が新たな主力製品となったことや、海外の人気ソフト「Corel」なども取扱を開始しました。下期は当社初のIoT製品、自動通訳機「POCKETALK(ポケットーク)」を発売し、売上に大きく寄与しました。この結果、売上高は前期比1.6%増の94億94百万円となりました。

3 経常利益

販売費及び一般管理費は、当期より子会社となった株式会社筆まめの人件費や、子会社取得にかかるのれんの償却費、「ロゼッタストーン」及び「POCKETALK」の記者発表等による広告宣伝費等が増加しました。この結果、経常利益は12億58百万円、経常利益率は13.3%となりました。

4 親会社株主に帰属する当期純利益

投資有価証券売却益により特別利益が発生しました。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比17.8%増の12億61百万円となりました。

5 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末は、14億2百万円の収入であったのに対して、当連結会計年度末は、1億81百万円の支出となりました。主な要因は、返品調整引当金の減少による支出が2億70百万円増加したこと、前渡金の増加による支出が3億34百万円増加したこと、法人税等支払額が4億50百万円増加したことによるものです。

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末と比べ支出が12億34百万円減少し、10億円の支出となりました。主な要因は、契約関連無形資産取得による支出6億38百万円が減少したこと、有形固定資産取得による支出が2億91百万円減少したこと、商標権の取得による支出が1億15百万円減少したことによるものです。

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

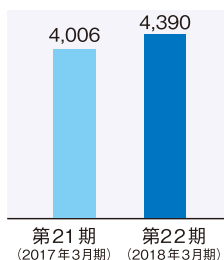
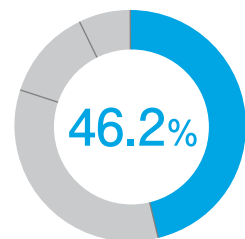
財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末は、13億53百万円の収入であったのに対して、当連結会計年度末は、6億7百万円の支出となりました。主な要因は、当連結会計年度に短期借入金の返済による支出20億70百万円があったこと、長期借入金による収入が、21億10百万円あったことによるものです。

自社オンラインショップ

売上高 43億90百万円(前期比9.6%増)

売上高構成比

売上高(単位:百万円)



「POCKETALK」、「ロゼッタストーン」などの5大ブランドフェアが好調

当チャンネルでは、当社のウェブサイト併設された「ソースネクストeSHOP」で、ソフトウェア及びパソコン関連機器を中心としたハードウェア等の販売を行っており、下記の製品などの好調により、売上高は43億90百万円(前期比9.6%増)となりました。

- 「POCKETALK」
- 言語学習プログラム「ロゼッタストーン」
- ハガキ作成ソフト
「筆王」「筆まめ」「宛名職人」
- 映像制作ソフト「VEGAS」
- 画像編集ソフト「PaintShop」
- Office2016の互換ソフト
「ThinkFree office NEO」
- 人気シリーズの新作販売
「ピタリ四角」など

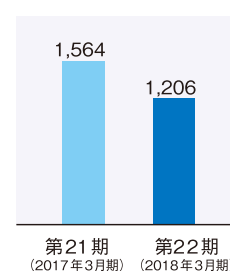
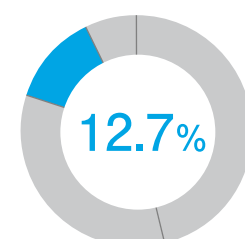


スマートフォン通信事業者(キャリア)

売上高 12億6百万円(前期比22.8%減)

売上高構成比

売上高(単位:百万円)



コンテンツ数は増加したが広告配信見直しなどで売上は減少

当チャンネルでは、国内主要3キャリアのアプリ使い放題サービスへのコンテンツ提供や製品間の連携機能、常駐機能に注力しました。しかしながら各キャリアが提供する定額アプリ使い放題サービスの会員増が緩やかになってきたことで収益分配原資も限定的となり、更に広告配信を一部見直した結果、売上高は12億6百万円(前期比22.8%減)となりました。

- auスマートパス(KDDI):42アプリ(前年同期:35アプリ)
- App Pass(ソフトバンク):32アプリ(前年同期:27アプリ)
- スゴ得コンテンツ(NTTドコモ):6サイト25アプリ(前年同期:5サイト23アプリ)

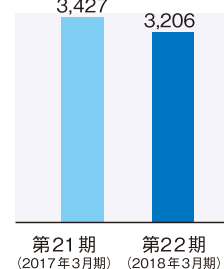
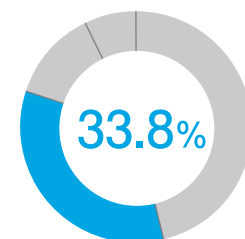


家電量販店及び他社ECサイト

売上高 32億6百万円(前期比6.5%減)

売上高構成比

売上高(単位:百万円)



「POCKETALK」実演販売、セキュリティは1000万本記念キャンペーン

当チャンネルでは、主に家電量販店及び他社ECサイトにおいて、個人ユーザー向けのパソコンソフト等の販売を行っております。当連結会計年度は、次のような施策を施した結果、売上高は32億6百万円(前期比6.5%減)となりました。

- 言語学習プログラム「ロゼッタストーン」
- ハガキ作成ソフト
「筆王」「筆まめ」「宛名職人」
新作の発売に合わせて販促物を一新し、製品展開を強化
- 「ウイルスセキュリティ」
登録数1000万本記念
キャンペーン実施
- 「POCKETALK」
大型店舗を中心に展示・実演販売。来店者への認知度向上へ

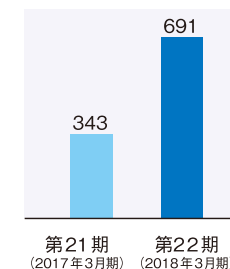
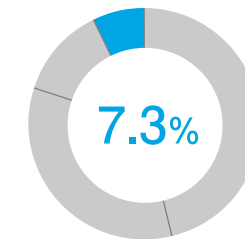


その他

売上高 6億91百万円(前期比101.5%増)

売上高構成比

売上高(単位:百万円)



新製品「POCKETALK」の法人向けレンタル開始

当チャンネルでは、大手携帯ショップを中心にパソコンソフト・Androidアプリが定額料金で使い放題になる「超ホーダイ」「アプリ超ホーダイ」や、留守電が読めるアプリ「スマート留守電」、2017年12月からは、法人向けに「POCKETALK」のレンタル提供を開始しました。子会社の売上も加わり、売上高は6億91百万円(前期比101.5%増)となりました。

- 「超ホーダイ」「アプリ超ホーダイ」
- 留守番電話が読めるアプリ「スマート留守電」
- 「POCKETALK」法人向けレンタル提供
デパート、ドラッグストアを始め、航空会社や鉄道、大型商業施設などインバウンド需要の高い法人企業向け展開開始



「働きがいのある会社」 ランキング10位



世界最大級の意識調査機関Great Place to Work®による2018年版日本における「働きがいのある会社」ランキング従業員100～999人の企業で10位に選出されました。

「働きがいのある会社」 女性ランキング2位



世界最大級の意識調査機関Great Place to Work®による2018年版日本における「働きがいのある会社」女性ランキング従業員100～999人の企業で2位に選出されました。

パソコンソフト販売本数 8分野で第1位



2017年 ベンダー別販売本数シェア「パソコン用ソフト」から「ビジネスからPDF/OCR・翻訳」「実用から趣味ソフト/携帯/キーボード」「グラフィックからビデオ編集・DVD関連」「教育から語学・検定/PCソフト学習」を抽出全国の有力家電量販店販売実績を集計するGfK Japan調べ

自社製品開発投資及びM&Aに備え エクイティファイナンスを実施

当社は、2018年5月15日開催の取締役会において、第三者割当による第9回及び、第10回新株予約権の発行を決議しました。これによりIoTメーカーとして、POCKETALKなどの自社開発と、製品の普及、世界への販路拡大に注力して参ります。資金調達目的

- ・IoT 製品を始めとする独自機能をもつ新製品開発の強化
- ・さらなるユーザー層拡大のための広告宣伝の強化
- ・M&A や IP 取得等による大型ブランドの獲得等

- Q. 最も人気の高い製品・サービスは何ですか？
A. セキュリティの「ZERO」シリーズ及び昨年発売の双方向通訳機「POCKETALK」です

「ZEROウイルスセキュリティ」のご愛用者は、累計1000万人を超えています(2017年10月末時点)。さらに、2017年12月に発売した双方向通訳機「POCKETALK」は発売から在庫薄が続くほどの人気で、日経産業新聞の新製品ランキング(2017年10月～12月)で1位に選ばれました。

- Q. 株主還元策はどのように考えていますか？
A. 安定的に配当する方針を堅持しています

業績、配当性向及び中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮し利益配分を基本方針としております。2018年3月期は配当性向15%で配当を実施いたしました。2019年3月期も、経営状況を勘案した上で、予想配当性向を15%として実施する方針です。今後も、経営状況を勘案しながら安定的に配当する方針を堅持して参ります。

- Q. 今後の事業戦略は？
A. 「POCKETALK」のビジネスを一気に拡大します
2017年12月に発売した双方向通訳機「POCKETALK」の販売にさらに注力します。既存の国内消費者向け市場はもちろんのこと、法人販売、海外販売などチャネル拡大を積極的に推し進めます。また、IoT分野全般において、世界の有力企業と積極的にパートナーシップを組み、製品ラインナップの拡充を図ります。

- Q. コンプライアンス体制の構築はされていますか？
A. はい、コンプライアンス重視の風土を築いております

当社の理念「世界一エキサイティングな企業になる」では、エキサイティングを「正しい、喜ばれる、面白い」と定義し、正しさを求める風土を醸成しています。また、勤務形態を問わず入社時と年に1度の研修やテストの履修を義務づけるほか、社員で構成される委員会活動などで教育をしております。さらに、法令上疑義のある行為は、全従業員が匿名で当社と利害関係のない独立機関を通じて会社に報告できる「企業倫理ホットライン」を設置、運営しています。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4344

いいかぶ 検索

空メールにより URL自動返信 kaba@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com